



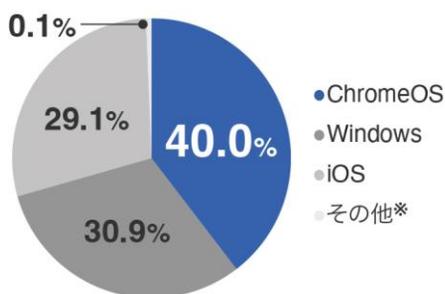
Chromebookの初期化ログを  
クラウドで一元管理

# DiskDeleter<sup>®</sup> CX

DiskDeleter CXは、Chromebookで初期化したログを専用のクラウドで一元管理するサービスです。管理画面では「初期化のログ管理」「レポート表示・出力」「ユーザー管理」「ライセンス管理」などを行うことができます。

## G I G Aスクール構想により 教育市場で急速に普及したCh r o m e b o o k

GIGAスクール構想とは、全国の小中学校の児童・生徒1人に1台のコンピューターと高速ネットワークを整備する2019年から始まった文部科学省の取り組みです。コロナ禍の2020年から本格導入が始まり、全国の小中学校に約1,000万台のコンピューターが配布されました。優れたコストパフォーマンスから Chromebook は多くの学校に導入され、OS別シェア では40%になっています。



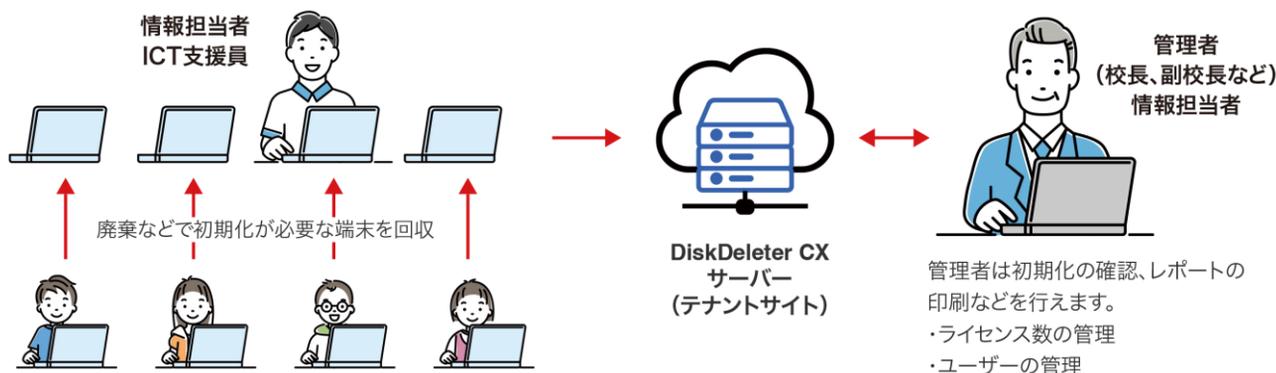
\*その他にはAndroid、MacOSを含む

## 2024年から故障したCh r o m e b o o kの 情報漏えい対策、引取・廃棄が本格化します！

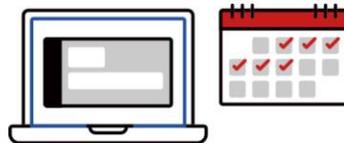
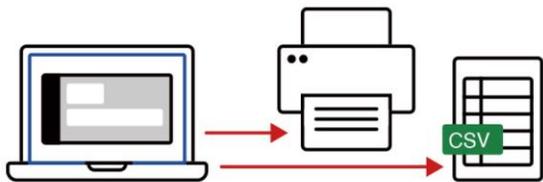
### 初期化したデータを学校・教育委員会などの管理者が一元管理



### 学校での運用イメージ



学校の校長、副校長、IT担当者などの管理者がDiskDeleter CXの管理画面で初期化の進捗状況などを確認することができます。

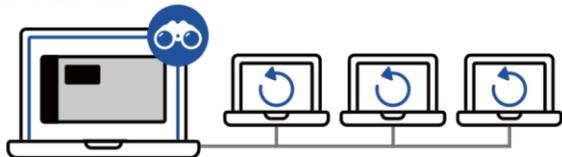


## 初期化レポート

初期化したログはレポートとして出力可能です。「日時」「メーカー名」「スペック」「シリアル番号」「担当者」「結果」などが表示されます。複数台を初期化した場合も、それぞれ個別にレポートで確認できます。

## 日付・期間の設定

初期化したログを日付指定はもちろん、期間で絞り込んで検索することが可能ですので、管理者は任意の対象期間でログを管理することができます。



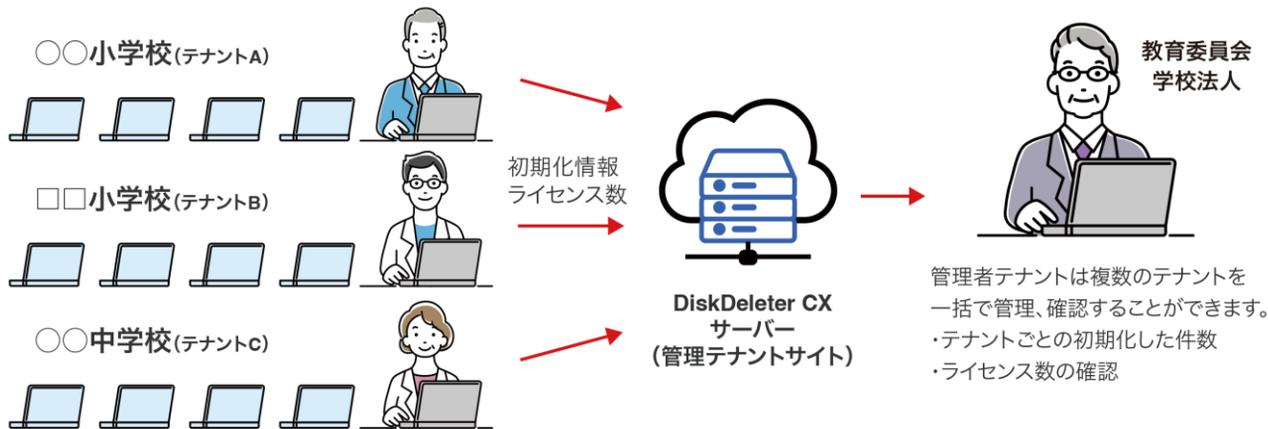
## ライセンスの管理

購入したライセンス数、使用(初期化)したライセンス数を確認・管理できます。例えば1,000ライセンス購入し、300台のChromebookを初期化した場合、残りのライセンス数は700となります。

## ユーザーの管理

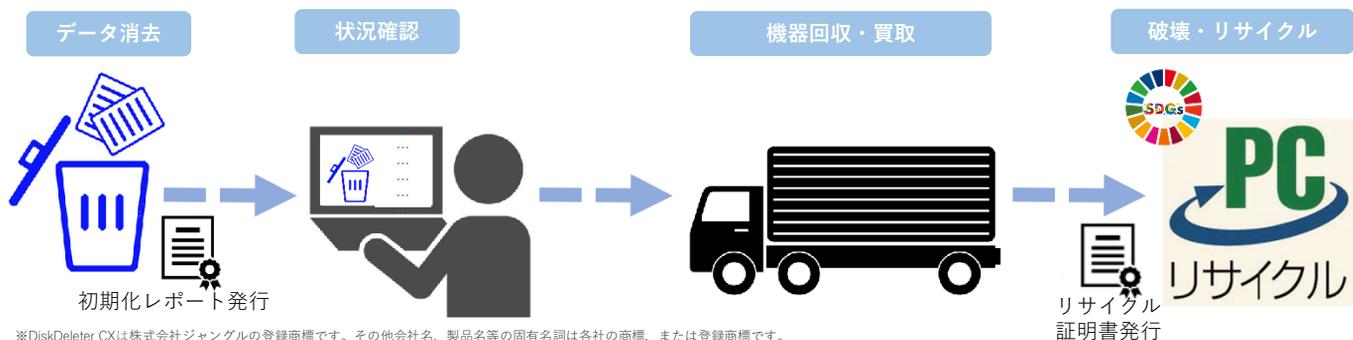
管理画面にアクセス可能な「管理者」「担当者」の氏名、メールアドレス等を設定することができます。設定された方以外の閲覧は不可となります。

## 教育委員会・学校法人での運用イメージ



教育委員会の管理者がDiskDeleter CXの管理画面で、傘下の各学校単位での初期化の進捗状況などを確認することができます。

## データ消去から回収・買取、リサイクルまでオールインワン対応



※DiskDeleter CXは株式会社ジャンглの登録商標です。その他会社名、製品名等の固有名称は各社の商標、または登録商標です。※記載の内容は、2024年1月現在のものです。※記載の内容およびインターネット上の表示は、予告なく変更する場合があります。

お問い合わせはこちら

販売/導入サポート



特約店 株式会社 文教ネットワークス  
<https://bunkyonws.com>